



開催レポート

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟(東京都中央区、今林顯一理事長)、一般社団法人CATV技術協会(東京都新宿区、中村俊一理事長)、一般社団法人衛星放送協会(東京都港区、滝山正夫会長)は、7月24日(木)・25日(金)に東京国際フォーラム(東京都千代田区)で「ケーブルコンベンション2025」及び関連イベント「ケーブル技術ショー2025」を開催した。「ケーブル技術ショー2025」は、ケーブルテレビ業界の技術革新とビジネス拡大に必須の「モノからコト、そしてヒト」との出会いを提供するイベントで、コンセプトは、「POTENTIAL!」ケーブルテレビがもたらす地域課題解決への力。事務局発表によると「ケーブル技術ショー」の7月24日(木)の来場者数(速報値)は52883名、7月25日(金)の来場者数(速報値)は5784名だった。両日合計の来場者数(速報値)は1万1067名となった。

「ELL Soundyard」がダイナミックな立体音響空間を再現

「ELL Lite」を用いた次世代リモートプロダクションを提案

ミハル通信

ミハル通信は「ケーブル技術ショー2025」に出展し、「つながるとこんな」に広がるケーブルテレビの新たな可能性をテーマに、各ケーブルテレビ局が持つネットワークを活用し、「つながり」による新たなビジネスチャンスのきっかけとなるソリューションを紹介した。また、ブース内には同社独自のサウンドヤード「ELL Soundyard」を設置し、イマーシブな映像音響空間を再現した。

正面のスクリーンにはプロジェクターで映し出した4K映像を投影し、祭りや花火などの映像を見る事ができた。まるでその会場にいるような音響で、圧倒的な臨場感を体感できる。「つながり」による新たなビジネスチャンスのきっかけとなるソリューションを紹介した。また、ブース内には同社独自のサウンドヤード「ELL Soundyard」を設置し、イマーシブな映像音響空間を再現した。



「ELL Soundyard」外観



「ELL Soundyard」外観



「ELL Lite」



「ELL Lite」とカメラと無線機が積まれている

同社は、2025年6月1日に開催された「第20回湘南よさこい祭り」を主催者である「第20回湘南よさこい祭り実行委員会」および湘南ケーブルネットワークの協力のもと、撮影収録してきた。この映像もサウンドヤード内でブース来場者に見せた。ミハル通信が開発した22chマイク(通称ユニマイク)を使用したこのマイクで収録した音響空間を再現している。ELL Liteは、Soundyardの体験ルームを常設している。このシステムで重要な役割を示すのが「極」超低遅延HEVCエンコーダー「ELL Lite」。同機は多チャンネルPCM音声に対応した2K/4K HEVCリアルタイムコーデック。高品質な映像と音声を、超低遅延で伝送する。

同社は「ELL Lite」を用いた次世代リモートプロダクションを提案している。ケーブルテレビ局の制作現場におけるリモートプロダクションに加え、2025年7月3日にNHKテクノロジーズ主催で実施したビルボードライブ東京(東京都港区)における伝送実験といった次世代リモートプロダクションを紹介した。ここでの特長は「極」超低遅延の2K/4K対応HEVCエンコーダー・デコーダー・マルチプレッサー等の公衆回線による伝送が可能で多ch(64ch)の非圧縮デジタル音声を送信(MADI/Dan

te)で伝送する。このシステムで重要な役割を示すのが「極」超低遅延HEVCエンコーダー「ELL Lite」。同機は多チャンネルPCM音声に対応した2K/4K HEVCリアルタイムコーデック。高品質な映像と音声を、超低遅延で伝送する。

同社は「ELL Lite」を用いた次世代リモートプロダクションを提案している。ケーブルテレビ局の制作現場におけるリモートプロダクションに加え、2025年7月3日にNHKテクノロジーズ主催で実施したビルボードライブ東京(東京都港区)における伝送実験といった次世代リモートプロダクションを紹介した。ここでの特長は「極」超低遅延の2K/4K対応HEVCエンコーダー・デコーダー・マルチプレッサー等の公衆回線による伝送が可能で多ch(64ch)の非圧縮デジタル音声を送信(MADI/Dan

te)で伝送する。このシステムで重要な役割を示すのが「極」超低遅延HEVCエンコーダー「ELL Lite」。同機は多チャンネルPCM音声に対応した2K/4K HEVCリアルタイムコーデック。高品質な映像と音声を、超低遅延で伝送する。

「ELL Lite」の特長の詳細は次の通り。
 ①1セット(送信1台、受信1台)使用することで、2Kまたは4K映像を超低遅延で伝送可能。
 ②12G-SDI/3G-SDI/HDMI出力部、エン

ミハル通信の担当者は次のように説明した。
 「背負子には「ELL Lite」とカメラと無線機を積んでいます。展示会場内を歩いている背負子の人のその映像をミハル通信のブースに送っています。遅延はほとんどありません。眼鏡型モニターであるスマートグラスを着けています。ミハル通信のブースにもカメラが置いてあります。このシステムは1台で双方向のやりとりができるので、ブースのカメラで撮った映像を、背負子の人のスマートグラス内部のモニターに映しています。この装置の特長として、オーディオインターフェースとして「Dante」を使っています。この装置はインカムを「Dante」に変換することで、これを使って、背負子の人が着けているヘッドセットと、ヘッドセットを着けたブースにいる人もやり取りができます。例えば「戻ってきてください」と話して指示をすることができま

この装置はインカムを「Dante」に変換することで、これを使って、背負子の人が着けているヘッドセットと、ヘッドセットを着けたブースにいる人もやり取りができます。例えば「戻ってきてください」と話して指示をすることができま

この装置はインカムを「Dante」に変換することで、これを使って、背負子の人が着けているヘッドセットと、ヘッドセットを着けたブースにいる人もやり取りができます。例えば「戻ってきてください」と話して指示をすることができま

この装置はインカムを「Dante」に変換することで、これを使って、背負子の人が着けているヘッドセットと、ヘッドセットを着けたブースにいる人もやり取りができます。例えば「戻ってきてください」と話して指示をすることができま

コード/デコード部、IP 出力部で構成されるK、または4K映像のHEVC コーデックが可能。
 ③映像入出力は12G-SDI/3G-SDI、HD MI2.0を各1系統ずつ搭載※SDIについては補助データ非対応。
 ④音声入出力はSDI/可能。遠隔地でのライブ HDM Iエンベッドに加 え、MADI(1系統)、DANTE(1系統(冗長)) を搭載。映像と非同期でも トリム(独自仕様)を採用。
 ⑤音声は非圧縮PCMで 最大64ch入出力可能。
 ⑥本器を対向で使用する場合、双方向での運用が ターを使用し、バッテリー 出力などから供給可能。
 ⑦IP入出力はELL Lite セッションなどに運用可能。
 ⑧全ての設定/制御はWebブラウザより行う⑨ 電源入力はXLRコネク ターを使用し、バッテリー 出力などから供給可能。